

令和 5 年 10 月 1 日

佐賀県競馬組合

企 画 提 案 説 明 書

業務名	令和 6 年度年間広報事業・JBC 実施事業		
履行期間	契約締結日～ 令和 7 年 3 月 31 日	履行場所	佐賀競馬場 (佐賀県鳥栖市江島町)
契約上限額	473,539 千円	説明会	実施しない
参加資格確認 申請書提出期限	令和 5 年 11 月 2 日 (木) 午後 5 時まで	仕様書等に対する 質問・回答書 提出期限	令和 5 年 11 月 17 日 (金) 午後 5 時まで
提案書提出期限	令和 5 年 12 月 1 日 (金) 午後 5 時まで	プレゼンテーシ ョン	令和 5 年 12 月 11 日 (月) 午前 9 時～予定
最優秀提案者の 決定	令和 5 年 12 月 22 日 (金) 予定		

1 参加資格確認申請書について

- (1) 参加希望者は、公示で定める参加資格要件に応じ、次に掲げる必要な書類を申請書に添付しなければならない。

ア 様式第 1 号 参加資格申請書 1 部

イ 会社概要 (パンフレットで可) 1 部

- (2) 申請書の提出は、持参又は郵送による。

注) 郵送の場合は、配達事故を防ぐため、配達記録が残る方法とすること。

2 仕様書等について

- (1) 仕様書等に対する質問がある場合は、上記仕様書等に対する質問書提出期限までに、様式第 2 号に記入のうえ、電子メールまたはファックスにより提出すること。

3 共同提案について

- (1) 公示で定める参加資格要件を全て満たす一事業者を代表とする場合は、複数事業者による共同提案の形での参加も可とする。

4 提案書及び添付資料について

- (1) 提出書類

ア 表紙 様式第 4 号・・・正本 1 部 副本 6 部

イ 提案書 (任意様式)・・・7 部

ウ 実施スケジュール表

エ 業務実施体制表

オ 実績書

カ 見積書

(2) 作成にあたっての注意事項

ア A4版ホチキス留め（A3版用紙の折込は、イメージ添付時A4版では小さくなり過ぎる場合のみ可。）

イ 正本には業務実績に記載した内容が確認できる書類を添付する。

(3) 提出後の提案書及び添付資料の変更、差し替え等は認めない。

(4) 提出された提案書及び添付資料は返却しない。

(5) 提出は持参又は郵送による。

(6) 提案書及び添付資料の記載事項は、原則として全て履行しなければならない。

注) 郵送の場合は、配達事故を防ぐため、配達記録が残る方法とすること。

5 プレゼンテーションについて

(1) プレゼンテーションは提案内容に対する確認や補足説明を主な目的として実施するもので、提出された提案書等のみを使用する。ただし、プロジェクター等機材を使用する場合は事前に申し入れを行うこと。

(2) 参加者側の出席者は4人以内（うち1人は業務を中心的に担当する者とする。）とし、ヒアリング時間は1者あたり60分程度（説明40分、質疑20分程度）を予定している。

6 最優秀提案者の選定について

(1) 提出された企画提案書等を審査し、最低基準点を満たす参加者のうち最も優れた者を最優秀提案者として選定し、契約締結に向けた手続を行う。

なお、必要に応じて、参加者へのヒアリングを別途実施する場合がある。

・審査項目 別表「企画提案書審査基準」のとおり。

(2) 最優秀提案者と契約締結に至らなかった場合は、最低基準点以上の点数を得たもののうち、次順位の者を新たな最優秀提案者として手続を行う。最優秀提案者が契約の相手方として決定される前に佐賀県発注の契約に係る指名停止措置若しくは入札参加資格停止措置を受け又は佐賀県発注の請負・委託等契約に係る入札参加一時停止措置要領に該当する者となった場合も同様とする。

7 契約書について

(1) 最優秀提案者は、委託内容、経費等について再度佐賀県競馬組合と調整を行い、協議が整った場合は、委託契約を締結する。

(2) 契約書は2通作成し、各自その1通を保有するものとする。

8 留意点

- (1) 提出された資料は返却しない。
- (2) 本プロポーザルの参加に要する費用は、参加者の負担とする。
- (3) 個人情報の取り扱いについては、個人情報の保護に関する法律（平成 15 年法律第 57 号）及び佐賀県個人情報保護条例（平成 13 年佐賀県条例第 37 号）に基づき、適切に管理するものとする。
- (4) 本プロポーザルの質問は、11 の問い合わせ先で受け付ける。質問応答の内容は必要に応じて参加者全員に周知する。
- (5) 参加者が 1 者の場合、本プロポーザルを取り止めることがある。

9 契約事項

- (1) 佐賀県財務規則（平成 4 年 3 月 31 日佐賀県規則第 35 号）に基づき執行する。
- (2) 契約保証金 公示に定めるとおり
- (3) 最優秀提案者と協議のうえ想定コストの範囲内で随意契約を行い、遅滞なく契約書を取り交わすものとする。

なお、令和 6 年度佐賀県競馬組合予算は議会承認前につき、今後変更となる場合がある。企画提案参加者は、同予算の承認状況によって以下の措置をとる場合があることをあらかじめ同意するものとする。

ア 事業を実施せず契約を締結しない場合

イ 事業内容を見直し、価格を減じて契約する場合

10 添付書類

- (1) 参加資格確認申請書（様式 1）
- (2) 質問書の様式（様式 2）
- (3) 提案書の様式（様式 4）
- (4) 辞退届の様式（様式 5）
- (5) 仕様書

11 問い合わせ

担当課 佐賀県競馬組合経営企画課広報販促係
郵便番号 841-0073 佐賀県鳥栖市江島町字西谷 3256 番 228
電話 0942-83-4538
ファックス番号 0942-83-8466
電子メールアドレス pr@sagakeiba.net

別表 提案書審査基準

審査項目				評価基準		配点	
企画内容の評価	基本的要件	業務の目的との整合性		・業務の目的や内容について理解したうえで、企画内容や取組手法の提案がなされているか。		25	10
		専門知識、ノウハウ		・広報による認知度向上、ブランド力向上に関する知識、ノウハウを有しているか。 ・公営競技、特に競馬に対しての知識、ノウハウを有しているか。 ・インターネット購入に関する知識、ノウハウを有しているか。			15
	各業務の提案 提案内容	年間広報事業	全般	・事業の背景を理解し、目的を達成するという観点から企画の提案がされているか。 ・各業務を通して、特にネット購入者数、ネット購入額の増が見込める内容になっているか。 ・広報効果を最大限発揮するような媒体の構成比になっているか。その構成の理由を理論的に説明しているか。		130	20
			ビジュアル	・事業の背景を理解し、目的を達成するという観点からビジュアルが提案がされているか。 ・佐賀競馬のイメージと合致しているか ・イメージキャラクターを提案してきている場合、適切な人選がされているか。			20
			広報業務	・事業の背景を理解し、目的を達成するという観点から企画の提案がされているか。 ・新聞広告に関して、WEB広告主体への移行という観点からの提案がされているか。 ・WEB広告に関して、適切に媒体を選択しているか、効果が期待できる企画の提案となっているか。 ・各媒体のコスト配分は適切かどうか。			35
			イベント業務	・事業の背景を理解し、目的を達成するという観点から整合性のとれた企画の提案がされているか。 ・各企画のコンセプトは統一されているか。または、ストーリー性をもった企画内容になっているか。 ・来場客の増が見込めるような魅力的なイベント提案がされているか。			20
		JBC実施事業	JBC広報業務 JBCイベント業務	・事業の背景を理解し、目的を達成するという観点から企画の提案がされているか。 ・地元広報として適切に媒体を選択しているか。 ・「JBC佐賀に行ってみたい」と多くの人が考える、効果が期待できる企画の提案となっているか。			20
			JBC接遇業務 JBC関連施設 設備整備業務	・業務を確実に遂行するために必要な要員、ノウハウ、ネットワーク等を有しているか。 ・過去の類似の事業実績は十分か。			10
		その他		・その他、特に評価に値する点はあるか。 ・さがけいば祭りについて、普段佐賀競馬場に来場されない方にアプローチできるような企画内容になっているか。 ・ユニフォームについて、魅力的な企画内容になっているか。			5
		効果の分析及び検証		・本事業終了後、事業の成果を適切な手法で検証し、定量的に報告する能力を有しているか。またその具体的な提案がなされているか。 ・業務に関する評価指標を明確に示しているか。			20
実施体制等の評価	業務実施体制等		・業務を確実に遂行するために必要な要員、ノウハウ、ネットワーク等を有しているか。またそれが的確に示されているか。 ・過去の類似の事業実績は十分か。		20	20	
	実施スケジュール 経費見積		・履行期間内に業務を着実に遂行できるスケジュールとなっているか。 ・見積の算出や予算の配分が適当か。		5	5	
合計						200	